

子ども会リーダー編

リーダー編の内容は、世話人の皆さんが
子ども会のリーダーとなる子どもたちに
伝えてください。



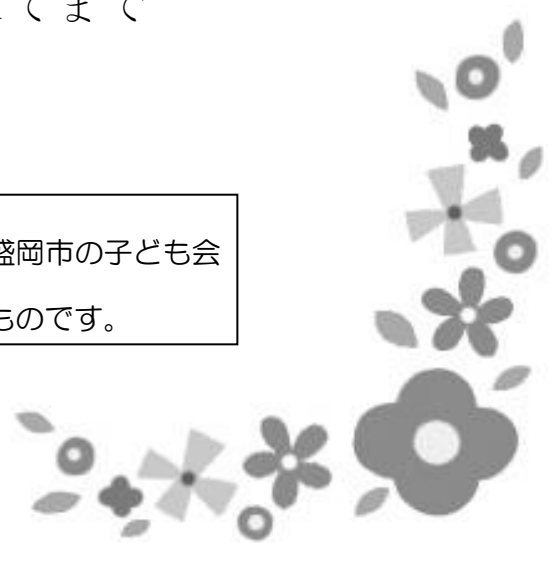
明日は君たちのもの

ひとりのほほえみが
二つになり
ふたりのえがおが
四つにふえる
広がる広がる 花の輪のように

君たちの
大きなゆめと
すなおなよろこびを
だれも こわすことはできない
広がる広がる 花の輪のように

持って生まれた自分のよさを
ふかく さぐろう
それをたくましく引き出し
君たちの手で 明日をつくるのだ
広がる広がる 世界の果てまで

この詩は、小学校の元校長 さくやましす お 作山静男先生が、盛岡市の子ども会
リーダーのみなさんのために作ってくださったものです。



目 次

1	子ども会とは？	1
2	あなたの子ども会には？	2
3	あなたはりっぱなリーダー！	3
4	みんなで話し合いをしよう	
	（1）子ども会会議（子ども会総会）の準備について	3
	（2）子ども会会議（子ども会総会）の進め方について	4
5	さあ、活動開始	
	（1）1年間の活動計画について	5
	（2）各活動計画について	6
6	反省も大切な活動	9
7	研修会に参加しよう	10



1 子ども会とは？

あなたがリーダーとして活動する「子ども会」とは、次のようなものです。

- (1) 子ども会は、^{ちいき}地域の子どもたちが、自分たちの力を出し合い、楽しく活動しながら、自分たち自身が育っていく場です。

子どもたちみんなで相談しながら「約束」や「役割」を決め、楽しい活動を「計画」し、「実行」します。

子ども会の主役は、子どもたち自身です。

- (2) 子ども会の会員は、主に同じ地域（^{ちょうない}町内）に住む小学生全員（地域には、他の小学校等に通っている人もいます）です。学年をこえて、みんなで仲よく、元気よく活動します。

- ・ 高学年は、会の中心となってみんなをリードします。
- ・ 中学年は、高学年に協力し、低学年のお手伝いをします。
- ・ 低学年は、中・高学年に教えてもらいながら活動に参加します。
- ・ 家が近い人同士で班を作ります。班員は 10 人くらいが活動しやすいです。

- (3) 子ども会の活動は、^{おとな}地域の大人や中学生、高校生などの年長の人たちに助けをもらいながら進めます。主に次のような人たちがいます。

○ 子ども会を見守ってくれる大人たちの会が、^{いくせいかい}「育成会」です。

○ 子ども会を直接お世話してくれる大人の人たちが、^{せわにん}「世話人」さんです。

○ ^{せんもんてき}専門的な知識や^{ちしき}技術を持っていて、子ども会の活動を支援してくれる人が、「少年指導員」さんです。

○ 活動によっては、地域（町内）の中学生や高校生が「ジュニアリーダー」として子ども会のリーダーを助け、一緒に活動してくれます。

- (4) 子ども会のリーダーは、自分から進んでみんなに話しかけ、^{せっきよくてき}積極的に行動します。

2 あなたの子ども会には？

あなたの子ども会には、会則（きまり）がありますか。もし、引き継いでいるときは、みんなが集まったときに、読み上げてみましょう。会則がないときや、あっても見直したいときは、みんなで話し合ってみましょう。

【会則のひとつの例です。参考にしてください。】

〇〇〇子ども会会則

- 第1条 私たちの子ども会は「〇〇〇子ども会」といいます。
- 第2条 私たちの子ども会は、◇◇地区に住んでいる子ども（小学生）会員でつります。
- 第3条 この会の目的は、私たちがお互いに助け合って、毎日の生活を楽しいものにする事です。
- 第4条 この目的のために、次のことを行います。
(1) みんなで元気に遊びます。
(2) みんなで楽しく学びます。
(3) みんなで仲良く助け合います。
- 第5条 私たちの子ども会には、次の役員をおきます。
(1) 会 長 1 名 子ども会のことをまとめます。
(2) 副会長 2 名 会長を助けます。
(3) 書 記 2 名 会の記録をとります。
(4) 班 長 __名 班をまとめたり、連絡をしたりします。
- 第6条 この会則を変えるときは、子ども会総会で話し合います。

※ この会則は、令和____年____月____日からみんなで守ります。

3 あなたはりっぱなリーダー！

会員から頼られ、したわれるリーダーとなるため、次の「5つの心がまえ」を頭に入れて行動しましょう。

リーダーとしての「5つの心がまえ」

- その1 仲間はずれを出しません。
- その2 いつもニコニコ、明るくリードします。
- その3 自分から進んで仕事をします。
- その4 約束は必ず守ります。
- その5 「ありがとう」ということばを忘れません。



4 みんなで話し合いをしよう

会員の気持ちをおたがいに関わり合うことは大切なことです。そのためには、みんなで集まって、一人一人がどんな考えや意見を持っているのかを話してもらいましょう。

(1) 子ども会会議（子ども会総会）の準備について

ア 話し合いの日時や場所を、世話人さんと相談して決めましょう。

会場を借りるのも、世話人さんにお願いします。

イ 会議があることをみんなに知らせましょう。

会議の日時、場所、内容（話し合うこと）を、早めに会員に知らせます。

知らせる方法はいろいろありますが、世話人さんにお願いして、地域のどこかに、子ども会のお知らせを貼るスペースを決めてもらうと便利です。また、「回覧板」や「お便り」を活用することも考えられます。

ウ 案内を出しましょう。

世話人さんには、ぜひ出席をお願いしておきます。地域の少年指導員さんや、小学校の子ども会担当の先生にも案内を出しましょう。

エ 打ち合わせをしましょう。

前もって、役員や高学年の人たちが集まり、役割分担や話し合いの進め方、内容などを相談しておきます。また、会員から意見が出ずに困ることもあるので、あらかじめ案を考えて提案し、みんなの意見や希望を聞いたうえで決定するという方法も考えておくといよいでしょう。活動内容を考える時は、5～6ページを参考にしてください。



(2) 子ども会会議（子ども会総会）の進め方について

ア 明るく始めましょう。

初めての集まりなので、みんな固くなっているかもしれません。逆に、ふざける人がいるかもしれません。リーダーが進行役となり簡単な歌やゲームを取り入れて、明るく始めましょう。

次に、会員の自己紹介（人数が多いときは新会員だけ）や、世話人さんの紹介をします。

イ 話し合いを進めましょう。

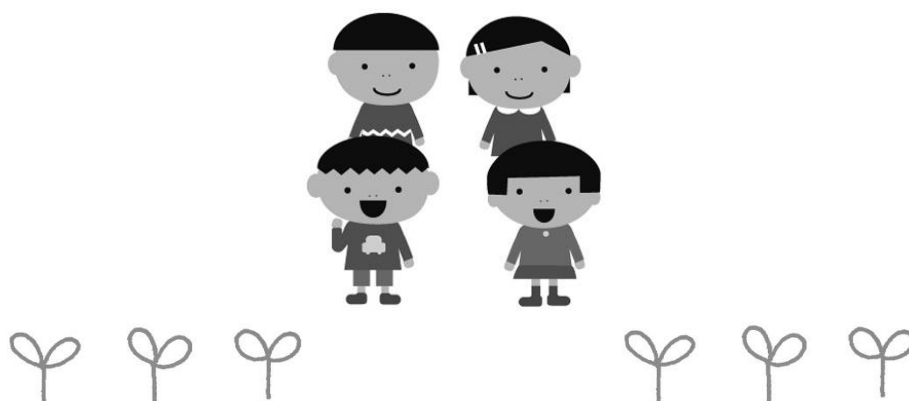
司会者と書記を紹介して話し合いに入ります。

- 司会者が開会のあいさつをし、「話し合うこと」と「話し合いの進め方」などを説明します。
- 話し合いを進めます。
 - ・ 提案 ⇒ 質問 ⇒ 答え ⇒ 意見 ⇒ 世話人さんの助言 ⇒ 決定
- 決定は急ぎません。時には、指名したり、下級生にも声をかけたりして、できるだけみんなに意見を出してもらいます。
- 時間は、1時間ぐらいが限度です。長引くときは、途中で^{とちゅう}に休み時間をとります。
- 話し合いの終わりには、決まったことをまとめ、みんなで確認します。

ウ 次のようなことを話し合ったり、確認したりしましょう。

- 会員や班員の確認……学年ごとの人数や新入会員のお世話をする人など
- 会則やきまり……どんな子ども会にしたいかなど
- 活動内容……どんな活動をしたいかなど
- 役員の確認……

会 長	…	子ども会を代表し、まとめる人
副会長	…	会長を助けて仕事をする人
書 記	…	話し合ったことを記録し、まとめたり、発表したりする人
その他	…	司会者、班長など



5 さあ 活動開始

まず、リーダー（役員）が中心となり、世話人さんと一緒になって、活動計画を作りましょう。

(1) 1年間の活動計画について

ア 活動計画を作るときは、次のことを参考にします。

- 昨年度の活動計画と活動結果（良かった点、問題になった点など）
- 会員の希望や意見（総会での意見など）
- 世話人さん、少年指導員さんの意見（大切なことを教えてもらえます。）

イ 子ども会の活動には、次のようなものがあります。1つの種類にかたよらないようにしましょう。

活動の種類	具体的な活動内容
集会・会議	子ども会総会（年度始めの会、終わりの会）、役員打合せ、班別集会、新入生をむかえる会、卒業生を送る会、 かんそうげい 歓送迎会、お誕生会 など
自然体験活動	やがいすいじ キャンプ、野外炊事、ネイチャーゲーム、登山、ハイキング、魚つり、自然観察、星を見る会、川（海）遊び、 さわのぼ 沢登り、 しおひが 潮干狩り など
創作体験活動	とう芸・木工・クラフト・手芸などの作品づくり、 たこ 凧や紙飛行機などの製作 など
スポーツ	ドッジボール、ドッジビー、ラジオ体操、キックベースボール、水泳、スキー、スケート、カーリング、ゲートボール、ニュースポーツ など
ボランティア活動	資源回収、地域清そう（道路、公園、公民館）、 しせつ 施設訪問、 かだん 花壇作り、雪かき など
レクリエーション	お楽しみ会、花火大会、カルタ大会、親子遠足、料理教室、手品、クイズ・なぞなぞ大会 など
地域体験活動	地域の宝（史跡や伝説）探し、伝統芸能や伝統行事の伝承活動、正月行事（みずき団子作り、もちつきなど）体験、米や野菜作り など
文化的活動	読書祭り（読み聞かせ、紙芝居など）、俳句・短歌・川柳大会、 しせつ 書初め会、 はくぶつかん 施設見学（博物館、動物園、科学館など） など
地域活動への参加	あいさつ運動、町内運動会、敬老会、三世代交流会、お祭り（ おど さんさ踊り、子どもみこし、 ふね 舟っこ流し） など

※ インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等への感染対策（行事の内容、中止の判断など）についても、世話人さんたちと相談しておきましょう。

ウ 1 年間の活動計画の例です。

〇〇年度 〇〇〇子ども会年間活動計画（例）				
月	活動名	活動内容		
		いつ	どこで	何を
4	子ども会総会	第4土曜日	△△公民館	会員の顔合わせ、年間活動計画の決定
6	地区民運動会参加	第3日曜日	◇◇中校庭	出場、応援 ※町内会への協力
7	夏休みラジオ体操 親子遠足	夏休み中 下旬	〇〇公園 □□動物園	子ども会リーダーが当番制でお世話 公共交通機関利用、昼食持参
8	夏祭り参加	15 日	〇〇公園	子どもみこしとさんさ踊り披露
9	公園清掃	第4土曜日	〇〇公園	公園の草取り ※町内会と合同開催
10	スポーツ大会参加	第2日曜日	◇◇小校庭	3 年生以上
11	創作教室	第4土曜日	△△公民館	クリスマスリース作り
12	スケート教室	冬休み中	スケート場	親子でスケート体験
1	小正月会	成人の日	△△公民館	みずき団子つくりと昔遊び
3	かんそうげい 歓送迎会 子ども会役員会	第3土曜日 下旬	△△公民館 △△公民館	卒業生と新入生を祝う会食会 1 年間の活動反省
年3回	資源回収	5・8・10月の 第3日曜日	△△公民館	回収、整理、積み込み作業

- ◆ 「活動は月1回」という決まりはありません。楽しい、やってよかったという行事になるように計画を立てましょう。
- ◆ 無理な計画では、みんなが楽しめなかったり、事故が起きてしまったりすることがあります。時間にゆとりをもたせた計画にしましょう。
- ◆ 施設やバスなどを借りるときは、予約が必要ですし、料金がかかることもあります。早めに計画を立て、世話人さんに手続きなどをお願いしましょう。



(2) 各活動計画について

活動の一つ一つについて計画を立てましょう。

それぞれの活動は、計画を立てるとき、次のような4つの場合に分けられます。

場 合	活動の例
ア 子ども会のリーダーだけで、ある程度計画を立てることができるもの	子ども会会議、お楽しみ会、読書祭りなど
イ 世話人さんや少年指導員さん方と、相談しながら計画を立てるもの	親子遠足、スポーツ大会、地域の宝探し、歓送迎会 など
ウ 町内会などで計画した活動に参加するもの	地区民運動会参加、町内会敬老会参加、三世代交流会参加 など
エ 毎年やっていて、計画がある程度できているもの	資源回収、公園清掃、夏休みラジオ体操 など

次に、イとウの場合について、具体的な活動計画の立て方の例を挙げます。

◎ 「イ 世話人さんや少年指導員さん方と、相談しながら計画を立てるもの」の例

◆ 活動名：歓送迎会

◆ 注意すること

- ・ 実施する日時は、学校の行事やその他の行事と重なっていないかを確認する。
- ・ 1年生から6年生まで、みんながそれぞれ楽しめるような活動を考える。
- ・ 自分たちリーダーがやること、世話人さんにお願いすること、専門的な知識や技術を持っている少年指導員さんにお願いすることなどをはっきりさせ、お願いする時は、早めをお願いする。
- ・ リーダーの役割分担などを話し合う。
- ・ 外での活動を取り入れる時は、雨がふったときどうするかなども考えておく。
(雨天のプログラム：手つなぎ鬼 ⇒ じゃんけん列車)
- ・ 会場を下見し、飾りつけなどの計画を立てる。
- ・ 会場の予約や買い物のお金などの準備を世話人さんにお願いする。

活 動 名	〇〇〇子ども会 歓送迎会（例）	
目 標	6年生の卒業を祝い、新1年生を温かくむかえる。	
日 時	3月〇〇日（土）10:00～12:00	
予定時刻	活 動	具 体 的 内 容
9:00	・ 会場準備	・ 5年生が早めに集合し会場の飾りつけ
10:00	・ 6年生入場 ・ 新1年生入場	司会：Aさん（5年生） ★胸にリボンをつけてあげる（リボン係） ★拍手とBGMでむかえる（CD係） ★座席まで案内する（案内係）
10:05	・ 開会の言葉 ・ 会長あいさつ	担当：Bさん（5年生） 担当：Cさん（5年生） ※6年生への感謝と1年生への歓迎の気持ちを伝える。
10:10	・ 出し物発表 ※会食しながら	・ 2～5年生の発表 ・ 世話人さん方の発表 ・ 卒業生（6年生）の発表 ※ 新1年生には楽しんでもらう
11:10	・ レクリエーション	・ 手つなぎ鬼またはじゃんけん列車（レク係） ・ 6年生からのお別れの言葉（一人ずつ全員） ・ 全員で思い出の歌を合唱（音楽係）
11:40	・ 6年生への贈り物	・ 手作りのもの（寄せ書きなど）を用意する。
11:50	・ 閉会の言葉	担当：Dさん（5年生）
反 省		

◎ 「ウ 町内会などで計画した活動に参加するもの」の例

◆ 活動名：町内会敬老会参加

◆ 注意すること

- ・ 町内会の会議ですでに決まっていることと、自分たち（子ども会）に協力できることは何かをはっきりさせる。
- ・ 時間や人数などを守り、行事が成功するよう全力で協力する。
- ・ リーダーが中心になって参加計画を話し合い、だれが参加するのかや役割分担、練習計画などを正しく全員に知らせる。

活 動 名	〇〇町内会敬老会に参加しよう（例）
目 標	お年寄りの方々に感謝し、楽しんでもらう。
1 町内会の会議ですでに決まっていること (1) 日時 9月〇〇日（日）11:00～13:00 (2) 場所 〇〇公民館 (3) 子ども会が担当する内容 ア 11:20～11:30 花束をわたす（10人） イ 11:40～11:55 出し物の発表 2 子ども会で決めること ※世話人さんにも相談する。 (1) 出し物を決める ・ 内容、役割、出演者、準備するものなど (2) 練習計画を立てる ・ 日時、場所、指導者、準備するものなど (3) 花束をわたす人を決める（低学年を中心に、希望者を優先する。） 3 当日の動き (1) 11時までに公民館に集合する。 (2) 気持ちのよいあいさつをする。 （こんにちは。おめでとうございます。ありがとうございます。…） (3) 世話人さんの指示を聞き、決められた場所で準備する。 (4) 花束をわたす人は、町内会の人から説明を聞く。 (5) 出番になったら、全力で演技する。 （まちがっても最後までがんばる。） (6) 忘れ物のないように、後始末をしっかりとしてから解散する。	
反 省	



6 反省も大切な活動

1つの活動が終わったときや、1年間の活動が終わったときに、反省をまとめておくことが大切です。

(1) 1つの活動が終わったときの反省

ア 反省会を持ちましょう

行事（活動）が終わったならば、役員が中心になって反省会を持ち、良かった点、残念だった点などを話し合います。

イ 感想を聞きましょう

参加した会員にアンケートを書いてもらったり、感想を聞いたりするのも反省の資料になります。また、世話人さんのお話も聞きましょう。

ウ 記録しましょう

反省会で話し合ったことは書記が記録しておいて、次の行事（活動）を計画するときに参考にします。

(2) 1年間の活動が終わったときの反省

年間計画にある活動が全部終わったならば、世話人さんにも集まってもらって、1年間の活動についての反省会を持ちましょう。

次の年度に役員となる予定の人が、話し合いに参加するのも良いことです。

○ 話し合う内容（例）

- ・ 子ども会の目的を忘れずに活動できたか。
- ・ 約束を守り、自分の役割をきちんと果たすことができたか。
- ・ 活動計画に無理はなかったか。
- ・ うまくやれた活動はどれで、どんな点が良かったか。
- ・ 少し残念だった活動はどれで、どんな点が問題だったか。
- ・ 来年度の計画に生かせそうなことは何か。 など

※ 計画や反省の記録は、ファイルにまとめておき、次の役員に引き継ぎましょう。



7 研修会に参加しよう

盛岡市教育委員会では、毎年2～3月に、新しく各地区子ども会のリーダー（会長、副会長など）になる人たちを対象とした「子ども会リーダー研修会」を行っています。盛岡市内の子どもたちが集まって、みんなが仲良くなれるゲームをしたり、子ども会の活動について熟議したりします。時期になると各地区子ども会育成会長あてに届く「子ども会リーダー研修会開催要項」を見せてもらい、進んで参加するようにしましょう。

令和6年度の「子ども会リーダー研修会」では、5つの研修を通して、リーダーとしての自覚や実践力を高めました。

開会行事



到着したばかりで緊張した様子でしたが、お世話になる先生たちの挨拶を聞いたり、みんなで練習した「区界高原少年自然の家の歌」を歌ったりして、気持ちがほぐれました。

研修1

「子ども会で生かせる楽しいゲーム」



初めて会う友達と、ゲームを通して仲良くなりました。みんな笑顔で活動し、子ども会の活動で使えるようなゲームをたくさん学びました。

研修2

「班の組織づくり」



集団で活動するときには、みんなで役割を分担して活動します。各班で話し合い、班長、学習リーダー、食事リーダー、保健リーダーのうち、自分がかんばる仕事を決めました。

研修3

熟議「理想の子ども会活動を考えよう」



各班に分かれて、子ども会活動をするとうどんないいことがあるか、子ども会リーダーとして気を付けることなどについて話し合いました。出た意見を模造紙にまとめ、発表しました。

研修4

「創作活動」(選択活動)



「木とんぼ作り」「縄文ポシェット」「思い出ランタン」から一つを選んで活動しました。子ども会活動でも楽しめる工作ばかりです。

研修5

「野外体験活動」(選択活動)



区界高原の自然を生かした活動です。「輪かんじきハイク」「そり滑り」「雪上ゲーム」から一つ選んで体験しました。

参加した子ども会リーダーの感想(抜粋)

- ・研修をして、リーダーとしてこういうことをしたい！！や、こんなリーダーになってみたいなどのたくさんのことを考え、とてもいい研修になり良かったです。
- ・リーダーはみんなのお手本なので、態度をよくしたり、みんなに気をつかったりしないといけないことを学びました。なかでも、みんな「平等」に接することをふだんからやりたいです。
- ・研修でおぼえたゲーム、手あそびなどいろいろなことを学び、最終的には「相手の気持ちをよく考えること」「まわりの様子をしっかりみること」ということをよく考え生かしていきたいと考えました。
- ・子ども会のいいところは、地域の人とあいさつをして元気になれたり、交流をすることで、仲が深まることだったので、今回学んだ1年生もできる手遊びだったり、雪遊びを子ども会でやりたいです。自分自身は、積極的に友達と話して、もっと仲良くなろうと思いました。
- ・この研修で、リーダーになるための準備ができて、「リーダーになった時こうしよう」などを考えられていいことが学べたと思いました。またわたしは、この研修をして、「しっかりまとめられてやさしいリーダー」という目標を達成できるように頑張りたいです。